

耕野小農園新聞

平成 29 年 1 月 25 日 第 37 号

耕野小の職人が 丹精込めて手作りしてます



2月7日(火)の仙台での校外学習「耕野の魅力を発信しよう(干し柿を売る活動を通して)」に向けて、竹を使った干し柿を入れる器を作っています。耕野小の学校林には、竹林があります。そこから冬の寒さで引き締まった青竹を切り出し、2つに割って器にしていきます。切り口をそろえたり、なめらかに仕上げたりする加工は、子どもたちではできないので、職員ががんばりました。職人にも負けない腕前(!?)で1つ1ついいいに作ってきました。器でも耕野のよさを発信できれば……と思っています。



商品の出来上がりに乞うご期待